

精子提供



- アメリカの精子バンクとクリニックとのコーディネートを行い、日本語でご説明いたします。
精子バンクのサイトはこちらから → ([California Cryobank](#)、[Fairfax Cryobank](#))
- 精子バンクでドナーを選び、精子購入、クリニックへの精子移送のお手伝いをいたします。
- 空港・ホテル・クリニック間の送迎、クリニックへ同伴して通訳、安心して精子提供を受けられるまでの過程に付き添います。
- ご夫婦のご主人のためのご利用のみでなく、日本からのシングル女性・レズビアンカップルもアメリカで精子を購入、人工授精や体外受精を受けることが可能です。

精子提供の流れ

お問い合わせ

- お問い合わせフォームにて Miracle Baby に連絡、相談
- 費用や流れのご説明
- 自己卵または卵子ドナーを使うかどうかの相談
- 初診のためクリニックの問診票を埋める
- 渡米日程の打ち合わせ
- クリニックの初診予約の確定

自己卵子&ドナー精子を利用した人工授精の場合の流れ

受精卵をどのように作るかによって流れが変わってきます。以下は自己卵子とドナー精子を使って人工授精を選択した場合の流れですが、その他（ドナー卵子とドナー精子の利用、体外受精など）の場合はお問い合わせください。

一回目渡米

- クリニックで初診
- 精子ドナーのサイトについての説明（写真閲覧、ドナープロフィールなど）

一時帰国

- Miracle Baby と契約
- 人工授精のための渡米日程の相談
- 治療プランについての相談
- 精子ドナーの決定
- 精子購入
- 精子を精子バンクからクリニックへ移送
- ドクターの指示により、投薬開始
- 検診（血液検査・ウルトラサウンド）

二回目渡米

- 検診（血液検査・ウルトラサウンド）
- 人工授精
- 人工受精後、同日帰国

帰国

- 人工授精 14 日後に妊娠判定検査
- 妊娠に至った場合、日本のドクターの指示のもと、妊娠の適切なケアを受ける

よくある質問

Q：精子提供プログラムの費用はどのくらいでしょうか。

A：費用については、個別にご説明させていただきます。

Q：シングル/レズビアンカップルでも精子提供を受けられますか。

A：はい、受けられます。

Q：私は英語が分からないのですが、精子ドナーをどのように選ぶのでしょうか。

A：一回目の渡米の際に、一緒に精子バンクのウェブサイトを見ながら選び方をご説明します。

Q：体外受精プランもありますか。

A：はい、あります。

Q：体外受精にした場合、渡米回数は変わりますか。

A：渡米回数は、2～3回になります。

Q：精子バンクのウェブサイトでは、精子ドナーのどのような情報が見られるのでしょうか。

A：幼少期の（または成人した）写真、学歴、体格、人種、血液型、病歴、生まれた年などが見られます。これらの情報は、有料の場合があります。

Q：精子ドナーを決めてからその人の医療検査が始まるのですか。

A：すでに医療的な検査を受けて、一定条件を満たしているドナーのみ登録されています。